



(題字 瀧澤 弘 学長)

第450号
(平成14年6月号)

6月のトピックス

◇ 理学部校舎改修工事が竣工し、供用開始



△竣工なった理学部校舎



△理学部2号館屋上に設置された太陽光発電装置

目 次

関 係 法 令	3
諸 会 議	3
学 事	
◆ 「夢大学 in TOYAMA'02」を平成14年9月14日（土）に開催	4
◆ 再編・統合⑩	7
◆ 平成14年度富山大学国際交流活性化推進事業（前期分）の採択	8
◆ 平成14年度科学研究費補助金の交付決定	9
◆ 平成14年度科学研究費補助金の交付決定者一覧	10
◆ 学位取得者	14
人 事 異 動	15
学 内 諸 報	
◆ 理学部校舎改修工事が竣功し、供用開始	15
◆ 富山第一銀行奨学財団から助成金の贈呈	16
◆ 経済学部と大韓民国江原大学校経営大学との学術交流に関する意見交換を実施	17
◆ 中華人民共和国上海大学と学術交流協定を締結	17
◆ 海外渡航者	18
◆ 表彰	
◇ 教育学部附属中学校の田中広光教諭が全国国立大学附属学校連盟創立50周年記念 論文コンテストで最優秀賞を受賞	19
◇ 内田助教授が日本貿易学会奨励賞を受賞	19
主 要 行 事	20
お 知 ら せ	
◆ 株式所有等により営利企業の経営に参加し得る地位にある職員の報告について	23
◆ 国家公務員倫理規程事例集の活用について	23

関 係 法 令

(法 律)

- 教育公務員特例法の一部を改正する法律 (63) (平成14. 6. 12官報号外第120号)
- 著作権法の一部を改正する法律 (72) (平成14. 6. 19官報号外第126号)

(政 令)

- 独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律の施行期日を定める政令 (198) (平成14. 6. 5官報第3375号)
- 独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律施行令 (199) (同)
- 教育公務員特例法施行令の一部を改正する政令 (240) (平成14. 6. 28官報第3392号)
- 国家公務員共済組合施行令の一部を改正する政令 (239) (同)

(規 則)

- 給与等に関する人事院承認等の廃止・合理化のための

関係人事院規則の整備等に関する人事院規則 (人事院1-36) (平成14. 6. 20官報号外第127号)

- 人事院規則17-0 (管理職員等の範囲) の一部を改正する人事院規則 (人事院17-0-66) (平成14. 6. 25官報第3389号)

(省 令)

- 教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令 (文部科学31) (平成14. 6. 24官報第3388号)

(告 示)

- 大学の名称を変更する件 (文部科学108) (平成14. 6. 5官報第3375号)
- 大学の位置を変更する件 (同109) (同)
- 短期大学の廃止を認可した件 (同111) (平成14. 6. 13官報第3381号)
- 短期大学並びに大学院の研究科, 学部, 短期大学の学科及び学部の学科の廃止を認可した件 (同112) (同)

諸 会 議

施設整備委員会 (6月3日)

(審議事項)

- (1) 平成15年度概算要求について
- (2) 富山大学施設利用細則について

国立大学再編・統合検討委員会 (6月3日)

(審議事項)

- (1) 第4回新大学構想協議会について

水質保全センター運営委員会 (6月6日)

(審議事項)

- (1) 平成13年度水質保全センター運営費決算
- (2) 平成14年度水質保全センター運営費予算 (案)
- (3) 水質保全センター長の推薦について
- (4) 水質保全センターの名称変更について

入学試験実施委員会 (6月6日)

(審議事項)

- (1) 平成15年度入学者選抜検査の実施に関する申合せ (案) について
- (2) 平成15年度入学試験日程 (案) について
- (3) 平成15年度富山大学入学者選抜要項 (案) について

入学試験管理委員会 (6月7日)

(審議事項)

- (1) 平成15年度入学者選抜検査の実施に関する申合せ (案) について
- (2) 平成15年度入学試験日程 (案) について
- (3) 平成15年度富山大学入学者選抜要項 (案) について

国立大学再編・統合検討委員会 (6月20日)

(審議事項)

(1) 新大学構想について

(3) 平成15年度概算要求（案）について

(4) 平成14年度学内予算配分（案）について

評議会（6月21日）

（審議事項）

(1) 教員定員の運用について

(2) 中華人民共和国上海大学との大学間学術交流協定について

国立大学再編・統合検討委員会（6月28日）

（審議事項）

(1) 第5回新大学構想協議会について

学

事

「夢大学 in TOYAMA '02」を平成14年9月14日（土） に開催

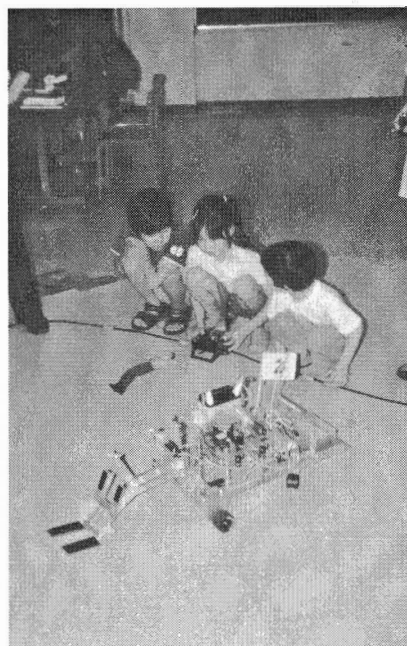
本学の大学開放事業「夢大学 in TOYAMA'02」を本年9月14日（土）に開催し、別紙のイベントが行われることになりました。

今年度は、実験展示を「大いに遊ぶゾーン」、「勉強するゾーン」、「環境をよくするゾーン」及び「特別展示」の5区分に分けて計40の企画が盛り込まれています。

また、体験入学講座は、中・高校生等青少年対象講座が22講座、高校生・社会人対象講座が2講座、中・高校生・社会人対象講座が7講座及び社会人講座が1講座の計32講座開催されます。（イベントの内容は、本学のホームページ<http://www.adm.toyama-u.ac.jp/soumu/kenkyo/yume/yumedaigaku.html>にも掲載されています。）

本学では、この「夢大学 in TOYAMA'02」に多くの方が参加されることを期待しています。

なお、参加申し込み等については総務部研究協力課（☎076-445-6063）までお問い合わせ下さい。



△昨年度開催された「夢大学 in TOYAMA2001」

<イベント一覧>

1. 実験展示

大いに遊ぶぞーん

展 示 名	内 容	学 部 等	担 当 者
タイルングを楽しむ	床をタイルで埋めるにはどうしたら良いでしょうか？五角形のタイルではすきまができません。	理 学 部	飯田教授
磁気のにふれてみよう	くっついたり離れたり・・目には見えない磁気の作用をうまく利用すると?!	工 学 部	作井教授
楽しい情報の世界	夢大学の定番。ゲームから暗号などの最先端技術まで何でもあるよ。今すぐ大学院棟5階へ	工 学 部	河崎教授
人工オパールー自分の手で宝石を作るー	天然オパールと同じ二酸化ケイ素微粒子を使って自分で宝石を作ってみよう。おみやげ付き	工 学 部	伊藤助教授
マジックアートをつくろう！	アルミニウムやドウやプラスチックがきれいなアートに変身するよ！ぜひきてね！おみやげ付き	工 学 部	池野教授
ガラス細工にチャレンジ	自分の好きな色や模様をつけて世界でただ一つしかないかきまぜ棒をつくろう。おみやげ付き	工 学 部	藤岡専門職員
極低温と磁石のちょっと不思議なカンタムゾーン	-183℃で超伝導，-271℃で超流動，「量子の不思議」を遊んでみませんか。	低温液化室	石川教授

勉強するぞーん

展 示 名	内 容	学 部 等	担 当 者
富山のこぼを体感しよう	東日本と西日本のこぼがせめぎあう富山県のこぼを目と耳で体感しませんか？	人文学部	中井助教授
環日本海地域の学生交流の模索	対岸諸国の学生達と深まりのある交流をするための具体的プランとその実践を報告します。	教育学部	雨宮教授
宇宙から見た世界経済の見方・考え方	衛星写真から見た「夜の地球」の様子について解説します。光の濃淡が何を物語っているのでしょうか？	経済学部	柳井助教授
日本企業の国際化と産業の空洞化	産業の空洞化とは、どういう事柄なのか。企業の国際化とからめて考えてみましょう。	経済学部	岩内助教授
君も名裁判官！ー輝け！消費者契約法ー	消費者生活に関わる身近なトラブルを学生が演じる模擬裁判の陪審員として解決しましょう。	経済学部	角森教授
天体からの贈り物～球状炭素分子誕生の謎～	球状炭素分子フラーレンはどこから来たのだろうか？どんな物質を持っているのだろうか…。	理 学 部	樋口助教授
”クローン” ヒトデって？	DNA分析で『富山湾の分裂性ヤツデヒトデのクローン集団』を検証する。	理 学 部	小松教授
虫は時計を持っている！？	虫たちは日の長さを読んで季節を知る。光周期は彼らのカレンダーなのです。	理 学 部	菊川助教授
富山特有の気象：冬の大雪	なぜ富山では大雪が降るのだろうか。その仕組みを見てみよう。過冷却実験もあるよ。	理 学 部	川村助教授
コンピュータの中の実験室	パソコンを使って雷雲や水の流れが予測できる？逆問題とは何？	工 学 部	村井教授
原子がつくる美しい幾何学模様	ICに用いられているシリコン表面の原子配列が走査トンネル顕微鏡で観察できます。	工 学 部	龍山教授
身近な平面ディスプレイ	携帯電話の画面で絵や文字が見えるのってどうなっているの？	工 学 部	女川教授
三人寄れば文殊の知恵，群知能	知能を持ったエージェントが複数集まって1つの仕事をするマルチエージェントの世界	工 学 部	廣瀬教授
世にも不思議な“色光”の世界へようこそ！	世にも不思議な“色光”の世界を、あなたも一度のぞいてみませんか？	工 学 部	中嶋教授
脳が知覚している世界	脳が世界を構成していることを視覚実験を通して体感してもらおう。	工 学 部	唐教授
あなたの骨の硬さや密度を測ってみよう！	骨の硬さや密度を超音波で測ってみよう！また、その測定原理を調べてみませんか？	工 学 部	五嶋教授
変調による計測&音声変調テレビ伝送	物体形状の測定をしよう。画像を音声に載せて電波で飛ばそう。	工 学 部	田代助教授
ナノの世界で運動する	ナノとは 10^{-9} のことで、 10^{-9} メートルの世界では原子・分子はどのように運動するのでしょうか。	工 学 部	岩城教授
右手型分子と左手型分子を匂いで嗅ぎ分ける？	似ていて異なる右手型分子と左手型分子。実際に匂いを嗅いでその違いを体験してみよう。	工 学 部	黒田教授
小宇宙細胞への誘い	細胞は分子の自己組織化によって形成される。それら細胞は精緻巧妙な生産工場でもある。	工 学 部	畠山教授
微生物のゲノムを見よう	細菌やウイルスのゲノム（遺伝子）を観察しよう。	工 学 部	小平教授
見えないものを見る	普段は目に見えない流れや温度を見てみたいと思いませんか？	工 学 部	吉田助教授
川合家、菊池家文書の展示	藩政期に十村（大庄屋）であった川合家、菊池家に伝来した文書で、加賀藩の農政記録である川合文書、菊池文書を紹介し、併せて小泉八雲の蔵書「ヘルン文庫」を公開する。	附属図書館	四津専門員
本当に豊かな人生をつくる	私たちは、あなたの人生に彩りを加えます。ブラッシュ・アップをサポートします。	生涯学習教育 研究センター	仲嶺講師
留学生の国へ行ってみよう！	富山大学には約20の国・地域から留学生が来ています。留学生とお話しましょう。	留学生セ ンター	加藤教授

環境をよくするぞーん

展 示 名	内 容	学 部 等	担 当 者
熱サイホン式雪発電	10℃で沸騰。5℃で液化、逆流する滝の驚異、進化した雪発電とその原理を見せます。	理 学 部	對馬教授
清き流れ？神通川をあなたも汚している	一見きれいな神通川。しかし、この川もリンスや柔軟仕上げ剤で汚されている。	理 学 部	波多助手
奥黒部の自然とイワナの生活	奥黒部に棲むイワナの生活から「森」と「川」のつながりを考えます。	理 学 部	和田助教授
未来のエネルギー資源GTL	未来のエネルギー資源GTLって何???	工 学 部	椿教授
ディーゼル排ガスの高度浄化システムの開発	触媒流動層を用いるディーゼル排ガスの高度浄化システムの提案とその実現のための研究	工 学 部	山崎教授

特別展示

展 示 名	内 容
技術シーズのパネル展示	シーズは種という意味です。社会に役立つたくさんの技術を紹介します。
将棋部	強いおにいさんと戦って、今より強くなりましょう
茶道部	疲れた時には、お茶を飲んで、お菓子を食べて、元気になってまた見学しましょう。

2. 体験入学講座

講 座 名	参加 人員	学 部 名	指導主任教官名
-------	----------	-------	---------

中・高校生等青少年対象講座			
ドイツ語？ドイツ語！ビデオとパソコンでドイツ語にアプローチする	20	人文学部	宮内助教授
図形パズルで遊ぼう！	40	教育学部	浅沼教授
パソコンを使ってパラパラアニメを作ろう	20	教育学部	上山講師
不登校について話してみませんか。	10	経済学部	高山助教授
世界のお金持ち、お金持ちになる方法	20	経済学部	清家教授
レーザーを使って光をいじってみよう	8	理 学 部	松島教授
鏡の中の分子と比べてみれば（バズツールの追体験・光学分割）	6	理 学 部	高安教授
電気力でタンパク質やDNAを分けてみよう	8	理 学 部	松田助手
化学の眼で見たきれいな水・おいしい水	6	理 学 部	清棲教授
雷ってどんな現象	10	工 学 部	升方教授
形状記憶合金薄膜でおもちゃを作る	5	工 学 部	中谷教授
コンピュータの世界を探検して見よう	10	工 学 部	山淵教授
迷路を作って遊ぼう！	7	工 学 部	森田教授
風エネルギーの見直し	10	工 学 部	奥井教授
ロボット技術の原点”制御”を学ぼう	15	工 学 部	大住教授
遺伝子解析への第一歩－細胞の中のDNAを自分の目で見てみよう－	5	工 学 部	磯部教授
自分のペイゴマを造ろう！	8	工 学 部	穴田助教授
たくみの館～鉄とセラミックスの部屋～	8	工 学 部	寺山教授
環境を守る蓄電池／ニッケル水素二次電池の製作	10	水素同位体科学研究センター	波多野助教授
極東より愛をこめて	10	極東地域研究センター	川田教授
イラストが動き、音楽が流れるホームページを作ってみよう	30	総合情報処理センター	高井助教授
身のまわりにある放射性物質を測ってみよう！	6	放射性同位元素総合実験室	井上教授

高校生・社会人対象講座			
開発教育入門ワークショップ－ゲームを通して国際理解を考えよう－	30	教育学部	藤原助教授
古典との対話－江戸期の儒学者と『論語』－	20	人文学部	田畑助教授

中・高校生・社会人対象講座			
思いやりの心が実感できるシニア体験	10	教育学部	神川教授
南極の自然	20	教育学部	宇井教授
君も名裁判官！－輝け！消費者契約法－	40	経済学部	角森教授
ミネラル王国への招待－鉱物の科学－	10	理 学 部	清水教授
ものづくりの不思議－どうやってつくるんだろう－	6	工 学 部	松木教授
ナノって何なの？	6	工 学 部	池野教授
留学生の国へ行ってみよう！	15	留学生センター	加藤教授

社会人対象講座			
朗読で味わう『源氏物語』	20	教育学部	呉羽教授

再 編 ・ 統 合 ⑫

本学学内広報紙「富大速報」第14号に標記の記事が次のとおり掲載されました。

○富大速報第14号 『再編・統合⑫』

第4回新大学構想協議会報告

○ 平成14年5月29日（水）に第4回新大学構想協議会が富山医科薬科大学において開催されました。この協議会の議事概要は、以下のとおりです。

[議 事]

1 議事要録の確認について

第3回協議会（5月14日開催）の議事要録が確認された。

2 新大学の構想について

(1) 基礎データについて

学生の入口・出口、外部資金の獲得、任期制の導入及び予算配分（傾斜配分）等の状況について、各大学から提出された資料に基づきそれぞれ説明があり、質疑応答があった。

(2) 学部編成、教養教育等について

嶺山学長、倉知医学部長、竹口薬学部長及び松崎教授から、資料「富山大学、富山医科薬科大学の新大学構想について」、「総合人間科学部：新大学の学部についての1提案」、「レベルが高く、個性輝く、独立法人化後にも生き残れる大学」及び「共通教育実施機構」に基づきそれぞれ説明があった後、種々意見交換があった。

3 今後の検討の進め方について

新大学策定委員会の開催については、協議会において3大学の構想案及び現状について協議を重ねた後とすることとした。

4 その他

(1) 報道対応について

今回の協議会に関する報道機関等への対応については、会場大学である富山医科薬科大学が責任をもって行うことを確認した。

(2) 次回協議会について

次回協議会は富山大学での開催となっており、開催日時等の詳細については事務局で調整することとした。

以 上

※再編・統合に関する情報を提供するために、富山大学ホームページ「学内向け情報」に（再編・統合情報）の項目を設置しました。富大速報はここからもご覧になれます。

平成14年度富山大学国際交流活性化推進事業(前期分)の採択

このたび、平成14年度富山大学国際交流活性化推進事業として、次の事業が採択されました。

1. 第1種海外派遣事業(A)(遼寧大学及び協定大学への派遣)

申請者			派遣期間	訪問先	研究課題
部局	職名	氏名			
人文学部	助教授	大野圭介	14. 7. 29～14. 8. 17 (20日間)	遼寧大学 (中華人民共和国)	『山海経』の漢賦に与えた影響について

2. 第1種海外派遣事業(B)(教職員の海外派遣)

申請者			派遣期間	訪問先	研究課題
部局	職名	氏名			
工学部	講師	宮武滝太	14. 7. 17～14. 7. 21 (5日間)	慶熙大学校 (大韓民国)	日韓理工系学部留学生事業における予備教育改善のための現地調査
理学部	助手	山崎裕治	14. 9. 5～14. 9. 15 (11日間)	マックス・プランク研究所 ベルリン博物館 (ドイツ連邦共和国)	ヤツメウナギ類における種多様性に関する研究

3. 第1種海外派遣事業(C)(若手教員等の海外派遣)

申請者			派遣期間	訪問先	研究課題
部局	職名	氏名			
理学部	助教授	張 勁	14. 5. 22～14. 5. 26 (5日間)	ホノルル市 (アメリカ合衆国)	N*の変動および北極コールドハロクライン水の形成過程(第6回地球表層における地球化学国際シンポジウムに出席及び発表)
工学部	助教授	松田健二	14. 8. 31～14. 9. 7 (8日間)	ダーバン市 (南アフリカ共和国)	Al-Mg-Si-Cu合金におけるQ'/Al界面での銅の偏析(第15回国際電子顕微鏡学会に出席及び発表)
工学部	教務職員	宮嶋俊明	14. 7. 21～14. 7. 26 (6日間)	シドニー市 (オーストラリア)	振動ボールミル内チタニアペース粒子群の圧壊速度に及ぼす粒子3次元形状の影響 (World Congress on Particle Technology 4に出席及び発表)

4. 第2種外国人研究者招へい事業(B)(日本滞在中の著名な外国人研究者の招へい)

申請者			招へい期間	招へい研究者		研究課題
部局	職名	氏名		氏名	所属・職	
工学部	教授	森 克徳	14. 8. 28～14. 8. 31 (4日間)	何 豫生 (中華人民共和国)	・中国科学院 物理学研究所 ・教授	低温物理学の応用研究の実情と将来方向 －中国科学院の場合－
工学部	教授	森田弘之	14. 9. 25～14. 9. 27 (3日間)	Yong Hae Kim (大韓民国)	・Korea Advanced Institute of Science and Technology ・Chair Professor	ヘテロ原子効果を利用した新規合成法の開発

5. 第3種外国留学への奨学事業

氏名	性別	所属	学年	留学先	留学期間
早川 路子	女	人文学部言語文化学科	3	ノヴォシビルスク大学 (ロシア)	平成14年9月1日 ～平成15年8月31日
山崎 里恵	女	人文学部国際文化学科	4	国民大学校 (大韓民国)	平成14年3月1日 ～平成15年2月28日

6. 第3種外国人留学生への奨学事業

受入部局	申請者氏名 (性・年齢)	主な研究内容	協定大学名 (国 名)	指導教官名	留学期間 (予定)	備考
人文学部	楊 志毅 (男・21歳)	マスメディアにおける 広告文などの表現 の研究	遼寧大学 (中華人民共和国)	藤野真子 助教授	平成14年10月 1日 ～平成15年 9月30日	特別聴講学生
人文学部	朴 恵暎 (女・20歳)	大衆文化の韓日比較 の研究	国民大学校 (大韓民国)	林 夏生 講師	平成14年10月 1日 ～平成15年 9月30日	特別聴講学生
経済学部	沈 揆愛 (女・20歳)	日本の経済と韓国の 経済の違いについて の研究	江原大学校 (大韓民国)	澤井 啓 教授	平成14年10月 1日 ～平成15年 9月30日	特別聴講学生
大学院理工 学研究科	柏 麗麗 (女・24歳)	Pt(Ⅱ)、Pa(Ⅱ)と Aminoacids の錯体 の合成と性能の研究	遼寧大学 (中華人民共和国)	會澤宣一 助教授	平成14年10月 1日 ～平成15年 9月30日	特別研究学生
大学院理工 学研究科	赴 暁春 (男・23歳)	人工知能の研究	山東大学 (中華人民共和国)	唐 政 教授	平成14年10月 1日 ～平成15年 9月30日	特別研究学生
大学院理工 学研究科	王 慶君 (男・24歳)	内燃機冷却系統中流 体の模擬と計算の研 究	大連理工大学 (中華人民共和国)	奥井健一 教授	平成14年 7月10日 ～平成15年 5月31日	特別研究学生

平成14年度科学研究費補助金の交付決定

このたび、平成14年度科学研究費補助金の交付が決定しました。

本学における研究種目ごとの決定件数・金額等は、以下の表のとおりです。

研究種目	新規申請件数	交付決定件数	交付決定額		新規採択率 (%)	平成13年度 交付決定件数	平成13年度 交付決定額
			直接経費 千円	間接経費 千円			
特定領域研究(2)	16	11 (6)	34,700		31.3	8 (3)	55,300
基盤研究(S)	1	0	0	0	0.0	0	0
基盤研究(A)(1)	2	2 (2)	15,700	4,710	0.0	2	23,400
基盤研究(A)(2)	6	0	0	0	0.0	1 (1)	9,490
基盤研究(B)(1)	2	0	0		0.0	0	0
基盤研究(B)(2)	34	8 (4)	26,200		11.8	8 (4)	40,300
基盤研究(C)(1)	4	2 (1)	2,300		25.0	1	1,400
基盤研究(C)(2)	137	37 (19)	46,200		13.1	40 (27)	45,800
萌芽研究	45	6 (4)	4,700		4.4	5 (1)	5,700
若手研究(A)	10	1	6,300	1,890	10.0		
若手研究(B)	57	25 (9)	25,200		28.1	22 (13)	21,700
地域連携推進研究費						0	0
計	314	92 (45)	161,300	6,600	15.0	87 (46)	176,090

注。「交付決定件数」欄の()内は、継続課題の採択件数を内数で示す。

平成14年度から特定領域研究(A)、(B)、(C)は特定領域研究に包括された。また、萌芽的研究は萌芽研究に、奨励研究(A)は若手研究(B)になり、若手研究(A)が新設された。

平成14年度から「特別推進研究」、「基盤研究(S)」、「基盤研究(A)」、「若手研究(A)」及び「学術創成研究費」に間接経費が措置されることになった。

平成13年度の交付決定額は、直接経費及び間接経費の合計額である。

平成13年度の特定領域研究の交付決定件数、交付決定額は特定領域研究(A)、(B)、(C)の合計である。

地域連携推進研究費は平成14年度に公募はなかった。

平成14年度科学研究費補助金交付決定者一覧

研究種目	研究代表者			研究課題	交付決定額		配分予定額		
	所 属	職	氏 名		平成14年度		平成15年度	平成16年度	平成17年度
					直接経費	間接経費			
特定領域研究 (2)	教育学部	教 授	竹内 茂弥	自然環境下でのプラスチックの生分解性評価	千円 2,400	千円	千円		
"	工 学 部	教 授	磯部 正治	染色体構造異常を利用した疾患関連遺伝子群の解析法の開発	10,400		10,400	10,400	
"	人文学部	教 授	鈴木 信昭	朝鮮に伝来した漢訳西学書・天主教書の研究	3,800				
"	人文学部	教 授	鈴木 信昭	東アジア出版文化の研究－調整班(F01)出版交流	500				
"	人文学部	助教授	徳永 洋介	元明時代における法律実用書の基礎的研究	1,500				
"	工 学 部	教 授	北野 博巳	ブロックポリペプチド集積膜による情報伝達と触媒機能の制御	1,800				
"	工 学 部	教 授	椿 範立	スラリー相におけるFT合成用バイモダル触媒の機能制御	3,900		2,200		
"	教育学部	教 授	山西 潤一	インターネットを用いた国際共同学習カリキュラムの開発	3,300				
特定領域研究 (2)	教育学部	教 授	深井 甚三	石黒信由以下4代の編著書・作製地図・考案測量器具に関する調査・研究と日本近代化論	2,800		2,200		
"	工 学 部	助教授	星野 一宏	エストロゲン様活性の軽減を伴う不織布表面培養法による内分泌攪乱物質含有廃水の浄化	2,200		1,700		
"	工 学 部	教 授	吉村 敏章	硫黄-窒素三重結合を有する多元素環状化合物の合成と反応性に関する研究	2,100		2,200		
基盤研究(A)(1)	教育学部	助教授	山根 拓	近代日本における国土空間・社会空間の編成過程に関する歴史地理学的研究	7,100	2,130	6,200	3,900	
"	人文学部	助教授	竹内 潔	アフリカ熱帯森林帯における民族的アイデンティティの再編成に関する人類学的研究	8,600	2,580	8,400		
基盤研究(B)(2)	水素同位体科学研究センター	教 授	松山 政夫	高原子番号材料に捕獲されたトリチウムのBIXS法による追跡	3,200				
"	工 学 部	助教授	高橋 隆一	光触媒TiO2スパッタ薄膜の可視光反応化に関する研究	2,300				
"	理 学 部	教 授	山田 恭司	遺伝子導入による油糧種子のビタミンE合成能力の増強	8,300		4,500	1,700	
"	理 学 部	教 授	酒井 英男	火山噴火の影響を受けた遺跡・二次加熱遺物における熱履歴調査法の開発と応用研究	2,300		1,800	1,700	
"	教育学部	教 授	山西 潤一	情報教育指導の力量向上を目的とした教員用遠隔コラボレーションシステムの開発	3,200		2,000	1,300	
"	水素同位体科学研究センター	教 授	渡辺 国昭	V-系低放射化材料における水素同位体の吸収・放出過程	3,700		2,500	1,800	
"	工 学 部	教 授	北野 博巳	赤外励起走査型AFM表面観測装置の試作と高分子超薄膜-水界面の特性解析への応用	1,100				
"	極東地域研究センター	助教授	今村 弘子	中国の国有企業改革と失業問題に関する実態調査研究	2,100		800		

研究種目	研究代表者			研究課題	交付決定額		配分予定額		
	所 属	職	氏 名		平成14年度		平成15年度	平成16年度	平成17年度
					直接経費	間接経費			
基盤研究(C)(1)	経済学部	助教授	中村 和之	所得分配と地方分権に関する財政学的考察	千円	千円	千円	千円	千円
"	人文学部	講 師	山崎けい子	大学院レベルでの留学生指導の実態調査	1,100		900	600	
基盤研究(C)(2)	理学部	助教授	栗本 猛	B中間子物理とニュートリノ物理による新素粒子模型の探求	500				
"	教育学部	教 授	大森 克史	移動境界を有する流れ現象の有限要素解析に関する研究	700				
"	教育学部	助教授	宮部 寛志	逆相液体クロマトグラフィー系における物質移動現象の速度論的解析	500		500		
"	工学部	教 授	塩澤 和章	表面創製による高機能付与材料の開発とその超長疲労強度信頼性評価	900				
"	教育学部	助教授	小川 亮	大学における情報教育の成果を評価する情報活用スキルテストの開発	500				
"	工学部	教 授	唐 政	クローン選択説に基づく免疫的なネットワーク	1,200				
"	理学部	教 授	池田 榮雄	一活性・二抑制因子反応拡散モデルにおける特異摂動解の存在と安定性について	700		800		
"	工学部	助教授	小出 眞路	カーブラックホール磁気圏における相対論的ジェットの形成機構の解明	600		500	600	
"	理学部	助教授	宮澤 眞宏	ヘミアセタール中間体を經由するPd錯体を用いる立体選択的環化反応の開発と糖合成	1,300				
基盤研究(C)(2)	工学部	助教授	小田 晃規	超安定炭素陽イオン種の合成と構造化学的研究	600		600		
"	教育学部	教 授	渡邊 信	単細胞緑藻に含まれるCW型およびD0型グループの微細構造と分子系統	900		500		
"	工学部	教 授	森田 昇	摩擦力顕微鏡機構とアルカリエッチングを併用した極微細構造形成法に関する研究	700				
"	工学部	教 授	小泉 邦雄	努力支援型立上がり介助座椅子の開発	700				
"	地域共同研究センター	助教授	草開 清志	超耐熱合金中硫化物サブスケールの成長形態と生成機構の解明	1,000				
"	工学部	助教授	吉田 正道	温度場・濃度場同時計測システムの開発と融液晶析に及ぼす二重拡散対流の影響	900				
"	工学部	教 授	佐々木和男	糖定常説と脂肪定常説を統合する視床下部内摂食調節ネットワークの電気生理学的解析	2,000				
"	教育学部	教 授	諸岡 晴美	脳波による温熱感覚および湿潤感覚の解析	500				
"	教育学部	助教授	深見友紀子	ウェブサイト「音楽室」環境の確立と教育効果の実証	900				
"	理学部	教 授	田口 茂	無酸素光分解反応を利用する有機塩素化合物を含む排水の処理	900				
"	人文学部	教 授	藤本 幸夫	日本現存朝鮮古刊本の調査とその語学的・書誌学的研究	1,100		1,000	900	500
"	経済学部	助教授	本間 哲志	わが国銀行業の不確実性動学モデルの構築と一般化市場成果の推定	1,600		600	600	
"	経済学部	助 手	上木佐季子	企業社会を意識した社会科学系学部における情報倫理教育	500		500	500	500

研究種目	研究代表者			研究課題	交付決定額		配分予定額		
	所属	職	氏名		平成14年度		平成15年度	平成16年度	平成17年度
					直接経費	間接経費			
					千円	千円	千円	千円	千円
"	経済学部	教授	林 健治	国際会計基準導入と株価形成に関する実証研究	800		600		
"	理学部	助教授	阿部 幸隆	閉リーマン面の退化とヤコビ多様体の極限	1,300		1,100	1,100	
"	理学部	助教授	菊池 万里	マルチンゲールの手法による Banach 関数空間の解析	1,100		800	800	
"	理学部	助教授	川村 隆一	熱帯対流圏準二年振動とエルニーニョ南方振動の数十年スケール変調に関する研究	1,200		1,100	900	
"	理学部	教授	松島 房和	分子アニオンの回転遷移の検出とその周波数測定	2,600		1,000		
"	理学部	助教授	大澤 力	不均一系立体区別触媒による光学活性アミンの高立体選択的合成	2,800		1,000		
"	工学部	教授	山崎 量平	酸化・還元反応を利用するディーゼルエンジン排ガスの高度浄化と熱回収システムの開発	2,500		800		
"	工学部	教授	鈴木 正康	多項目同時計測素子としての高度集積型酵素スイッチの創製	2,400		1,100		
"	極東地域研究センター	教授	酒井 富夫	日米中の飼料穀物関連企業に関する実証的研究	900		1,000	500	
"	教育学部	教授	田上 善夫	歴史時代の気候変動と気候災害・民間行事のかかわり	800		700	500	
"	経済学部	教授	浅井 尚子	自動車事故と救済制度の選択	1,700		1,600		
基盤研究(C)(2)	工学部	教授	村井 忠邦	先験情報を活用した雷雲の電機構造推定に関する研究	1,800		1,200		
"	理学部	教授	中村 省吾	ムラサキガイの内臓より単離した重油分解菌のキャラクタリゼーションと重油分解能	1,700		1,100		
"	工学部	教授	長谷川 淳	二酸化チタン粒子を用いる水中の可塑性の連続フロー式光触媒分解-凝集分離装置の開発	3,100		500		
"	理学部	助手	黒田 律	ウニ卵受精時 Ca^{2+} -transient において精子由来のNOは機能しているか?	2,300		800		
萌芽研究	理学部	教授	酒井 英男	大地の残留磁気および誘導地電位から雷現象を探る研究	700		500		
"	経済学部	助教授	柳井 雅也	環日本海経済圏時代における国際的地域連携の研究	700		500		
"	工学部	助教授	安川 洋生	生物のサイズを決定する2つの細胞数計数蛋白質の競合作用の解析	600				
"	理学部	教授	黒田 英世	線虫 <i>C. elegans</i> 受精卵時の Ca^{2+} -signaling の機構の解析	500				
"	理学部	助手	渡邊 了	マントル部分溶融領域最上部でのマグマ蓄積に関する実験的研究	800		300	500	
"	教育学部	助教授	黒田 卓	情報ネットワークを用いた社会教育施設と学校の連携支援システムの開発	1,400		600		
若手研究(A)	水素同位体科学研究センター	助教授	波多野雄治	核融合炉ダイバータにおける水素排気用超透過膜の開拓	6,300	1,890	1,200	1,300	
若手研究(B)	人文学部	講師	小林 功	7-10世紀のビザンツ帝国における都市とネットワーク	900				
"	人文学部	助教授	中島 淑恵	ベル・エポック期の女流詩壇におけるジャポニズムの諸相	600				

研究種目	研究代表者			研究課題	交付決定額		配分予定額		
	所 属	職	氏 名		平成14年度		平成15年度	平成16年度	平成17年度
					直接経費	間接経費			
					千円	千円	千円	千円	千円
"	人文学部	講 師	和田とも美	李光洙の歴史小説と同時代の偉人伝との比較を通じ小説と伝記の境界を明らかにする	1,000				
"	極東地域研究センター	助教授	堀江 典生	シベリア・極東地域のロシア労働市場への地域アプローチ	700				
"	理学部	助 手	Lee I-Yin Sandy	分子吸着ナノ粒子の表面プラズモン共鳴を利用した光誘起電子移動	500				
"	理学部	助教授	和田 直也	温暖化と標高差に伴う環境変化が高山植物の繁殖様式に及ぼす影響	400				
"	工学部	助 手	岡根 正樹	複合表面改質処理によるフレットイング疲労特性の改善と破壊機構の解明	900				
"	工学部	助 手	小坂 暁夫	ミスト冷却熱伝達の促進を目的としたスプレーフラッシュ液体微粒化法の追究	900				
"	工学部	助教授	広林 茂樹	残響音場における逆問題のブラインド解法に関する研究	600				
"	人文学部	講 師	伊藤 智樹	吃音者によるセルフヘルプ・グループにおける参加者の自己変容	600		500	500	
"	経済学部	助教授	高山龍太郎	不登校をめぐる地域社会の人間形成機能の再生	1,200		800	1,100	
"	人文学部	助教授	加藤 重広	日本語関係節構造における発話解釈コストに関する語用論的研究	1,200		1,100	800	
"	経済学部	助教授	青木 亮	規制緩和後の地域交通維持策への公的関与のあり方	800		1,000	900	
"	経済学部	助教授	馬 駿	日本のベンチャー・ビジネス起業活動に関する実証研究	600		2,000	600	
"	経済学部	助教授	森口 毅彦	マネジメント・コントロールにおける「distrust」機能に関する実証的研究	600		1,200	700	
"	理学部	助 手	木村 巖	大域体の類数の非加除性と岩澤理論への応用	1,100		700		
"	教育学部	講 師	齊藤 宣一	摩擦型滑り・漏れ境界条件下でのNavier-Stokes 方程式の有限要素近似	1,300		1,000		
"	工学部	助 手	三井 隆志	金属表面吸着子に対する非弾性トンネル分光の基礎理論	1,000		500		
"	理学部	助教授	張 勁	富山湾海底の地下水湧出の実態とその海洋環境における役割の解明	2,100		1,400		
"	理学部	助 手	唐原 一郎	高等植物細胞における局所的な細胞壁修飾に関わる小胞輸送に関する研究	900		2,000		
"	工学部	講 師	大路 貴久	無騒音かつ弾力性を有する永久磁石反発浮上形コンベアの開発	2,500		1,000		
"	工学部	助 手	古井 光明	ナノ結晶組織を有する高強度Al合金素形材を創製する温間・異方向圧延プロセスの開発	1,400		2,100		
"	工学部	助 手	須加 実	電機効果を利用した菌体内有用物質の選択的放出分離回収システムの開発	1,400		800	700	
"	教育学部	助教授	磯崎 尚子	キャリア教育を重視した初等・中等家庭科教育プログラム開発のための基礎的研究	1,300		800	600	
"	留学生センター	助教授	濱田 美和	日本語学習を支援するための音楽教材の開発	700		500		

学位取得者

所属・職・氏名 人文学部 助教授 内山 純 蔵

学位の種類 博士（文学）（総合研究大学院大学）

取得年月日 平成14年3月22日

学位論文名 低湿地立地の遺跡にみる縄文時代本州西部地域の生業活動

— 縄文時代早期末から中期初頭における若狭湾沿岸と琵琶湖周辺地域の動物考古学的考察 —

論文の要旨

日本列島の環境の多様性を考えれば、縄文社会が取り得た生業形態も時期・地域によって変異に富んでいたと考えられるが、その具体的な姿についてはほとんど未解明である。一方、縄文時代遺跡は中央構造線（フォッサ・マグナ）以東に集中し、西日本において希薄であるが、このことから、当時の人口が東日本に偏っていたと論じられてきた。しかし、人口支持力の観点からは東西日本では大差なく、遺跡の分布差は実際の人口差を反映したものではないと考えられる。本論文は、西日本においては考古学上認識が困難な遺跡が数多く形成されるような生活パターンが生業戦略として採用された結果、相対的にみかけの遺跡分布が希薄となったと考え、この仮説を動物考古学的分析に先史人類学的解釈を加えることで論証したものである。



本論文では、西日本の日本海沿岸や琵琶湖周辺の縄文早—中期（7—4,000年前）の遺跡から出土した当時の食糧残滓である動物遺存体を分析し、その結果、西日本に広く生息するコイ科魚類など淡水魚類資源が定住を可能にする主要蛋白源として利用され、これを中心に夏—秋季の淡水性低湿地に集住が行われたことを明らかにした。西日本の縄文時代には、淡水魚類資源を基盤にして淡水湖周辺の低湿地に大規模な遺跡が形成されるという生活パターン、いわば「フナとコイの縄文文化」が展開したと推定できるのである。当時の低湿地は発掘調査が極めて困難な場所であり、このことが、西日本での縄文時代遺跡数のみかけ上の少なさの主要原因であると推定するとともに、先史時代研究における生業復元の重要性とそのための具体的方法論を呈示した。

人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏名	異動前の所属官職	異 動 内 容
採 用	14. 6. 1	金子 幸代		教 授 人文学部 (国際文化学科文化環境論)
昇 任	14. 6. 1	岸本 忠之	講 師 教育学部 (数学教育)	助教授 教育学部 (数学教育)
	"	稲垣 応顕	講 師 教育学部 (附属教育実践総合センター)	助教授 教育学部 (附属教育実践総合センター)
臨時的任用	14. 6. 3	野沢 陽子		文部科学事務官 (学生部学生課) (~14. 7. 10)
任用更新	14. 6. 16	山田 智子	教 諭 教育学部附属養護学校	臨時的任用を更新する (~14. 8. 10)
併 任	14. 6. 3	野沢 陽子	文部科学事務官 (学生部学生課)	人文学部・理学部

学 内 諸 報

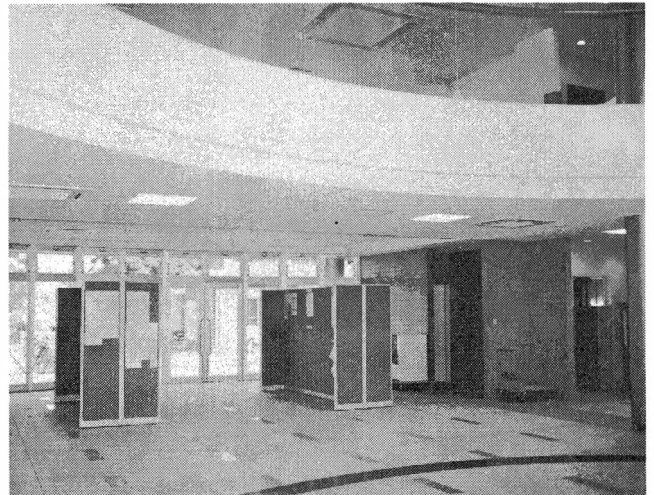
理学部校舎改修工事が竣功し、供用開始

老朽化と狭隘化が著しかった理学部校舎の第1期改修工事が終了し、供用を開始しました。

今回竣功した理学部校舎は、昭和38年の完成以来、大規模改修はほとんど行われず、日々進歩する実験、研究、教育に対応し難くなり、耐震的にも劣っていたため、その対応が迫られていたものです。

改修工事によって生まれ変わった理学部校舎は、共用スペースを持つ総合研究棟となり、各実験室は実験内容の変化に対応できるオープンスペース方式を採用した最新の実験器具を備えています。また、理学部の顔となる玄関の新築、最新設備を備えた便所、身障者用のエレベータやスロープの新設、2号館屋上の太陽光発電装置の設置などが新たに行われました。

新校舎は、建物の桁行き方向に補強壁（ダブルスキン方式）を設けた耐震補強が施されている他、補強壁と既設壁の空間を設備機器のための配管スペースとして有効利用しています。



△理学部玄関のエントランスホール

富山第一銀行奨学財団から助成金の贈呈

富山第一銀行奨学財団による、富山県内の高等教育機関の研究活動及び設備等に対する助成事業において、本年度本学関係は下記の10名が採択され、6月19日（水）に事務局大会議室において助成金の贈呈式が行われました。同財団の金岡理事長から各受賞者に目録が贈呈された後、受賞者を代表して理学部中村省吾教授から「社会に還元できる研究成果を挙げるよう努力したい」との謝辞が述べられました。

また、学長から財団の長年にわたる研究助成金の寄付に対して感謝状が贈られ、引き続き行われた懇談会では、各受賞者から研究課題についての説明があり、和やかに懇談が行われました。



部 局	研究代表者	研 究 題 目	助成金額
人 文 学 部	中島 淑恵 助教授	フランスにおける礼儀作法書の変遷 —ベル・エポックから今日まで—	40 万円
教 育 学 部	武藏 博文 助教授	高機能自閉症児者の認知特性に応じた教育的支援 に関する実践研究	40 万円
経 済 学 部	竹川 慎吾 教 授	介護保険制度の下における高齢者福祉の実態	40 万円
理 学 部	山崎 裕治 助 手	環境が生物の生息と遺伝的多様性に与える影響	40 万円
理 学 部	酒井 英男 教 授	見えない地下を探る地中レーダ法による研究の推 進	50 万円
工 学 部	広林 茂樹 助教授	室内音場におけるブラインド的な逆問題解法	40 万円
工 学 部	西村 克彦 助教授	新金属系超伝導体二硼化マグネシウムの実用化へ の基礎的研究	50 万円
人 文 学 部	中井 精一 助教授	学際的観点からの日本海地域文化に関する総合研 究—富山からの展望と提言—	250 万円
理 学 部	中村 省吾 教 授	富山湾の水環境をモニターする —富山湾の海水 汚染の現状把握と汚染拡大防止を目指して—	250 万円
生涯学習教育 研究センター	大石 昂 教 授	生涯学習社会における高等教育機関の役割に関す る研究	200 万円

経済学部と大韓民国江原大学校経営大学が 学術交流に関する意見交換を実施

平成8年2月1日に本学経済学部と学術交流に関する学部間協定を締結した大韓民国江原大学校経営大学から、柳相葉経営大学長及び具正謨産業経済研究所長が来学され、6月25日（火）に経済学部長室で学術交流に関する意見交換が行われました。

経済学部からは、古田学部長の他、澤井教授（学部国際交流委員会委員長）、金教授（開発経済学）、柳井助教授（経済地理学）、丹羽教授（極東地域研究センター長）、酒井教授（極東地域研究センター）が同席し、両学部の学術交流を発展させるための方策、シンポジウム開催等による研究者交流の推進について話し合われました。

また、柳学長、具所長は、本学瀧澤学長を表敬訪問され、交換留学生（江原大学校から本学への留学生2名、江原大学への本学からの元留学生1名）を交えた懇談会にも出席されました。

今回の訪問を機に、両学部の交流がますます発展することが期待されます。



△学術交流に関して意見を述べる具所長、柳学長（左から）

中華人民共和国上海大学と学術交流協定を締結

平成14年6月28日付けで、本学と中華人民共和国上海大学との間で大学間学術交流協定が締結されました。

上海大学は上海市が設置する重点大学で、1994年に従来の上海大学、上海工業大学、上海科学技術大学、上海科学技術高等専門学校が合併してできた理学、工学、文学、美術、法学などの学部で教職員数約3,000人、学生数約20,000人を擁する総合大学です。

これまで本学では、工学部と理学部の教官が個別に同大学の教官と交流を図ってきましたが、今回の大学間協定締結により、理工系だけでなく人文系、社会系をも含めた幅広い分野での研究者・学生の活発な交流が進められることとなります。

さらに、今回、地理的にも近い同大学との大学間協定が締結されたことにより、本学が推進する環日本海地域との交流が一層推進されるものと期待されます。



△上海大学を訪問した本学龍山工学部長（左）と壮云範上海大学副校長（中）

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡航先国	目 的	期 間
外国出張	教育学部	助教授	宮部 寛志	カナダ	第26回高性能液相分離国際シンポジウムに出席, 研究発表	14. 6. 2 } 14. 6. 8
	工学部	教授	佐々木和男	スウェーデン	疲労に関する国際会議に出席	14. 6. 7 } 14. 6. 15
	工学部	講師	米山 嘉治	南アフリカ	合成ガスからの合成燃料製造の調査, 研究	14. 6. 7 } 14. 6. 16
	工学部	教授	椿 範立	南アフリカ	視察	14. 6. 8 } 14. 6. 16
	教育学部	助教授	宮部 寛志	アメリカ合衆国	第15回分取/プロセスクロマトグラフィ国際シンポジウムに出席, 招待講演	14. 6. 12 } 14. 6. 20
	工学部	助教授	高辻 則夫	韓国	第2回AFDM国際会議に出席, 研究発表	14. 6. 16 } 14. 6. 19
	理学部	助教授	森脇 喜紀	アメリカ合衆国	分子分光国際会議に出席, 発表, 研究打せ	14. 6. 16 } 14. 6. 27
	人文学部	教授	藤本 幸夫	韓国	第6回環太平洋韓国学国際学会議に出席, 研究発表	14. 6. 17 } 14. 6. 22
	工学部	教授	升方 勝己	アメリカ合衆国	第14回高分子粒子ビーム国際会議及び第5回高密度Zピンチ国際会議に出席	14. 6. 22 } 14. 7. 4
	工学部	教授	龍山 智榮	中国	富山大学と上海大学の大学間協定書の締結交換と学術交流を行う	14. 6. 26 } 14. 6. 30
	工学部	教授	森 克徳	中国	富山大学と上海大学の大学間協定書の締結交換と学術交流を行う	14. 6. 26 } 14. 6. 30
工学部	教授	女川 博義	連合王国	ILCC 2002第19回 液晶国際会議に出席	14. 6. 29 } 14. 7. 7	
海外研修	工学部	助教授	西野 精一	スウェーデン	国際会議「Fatigue2002」に出席, 研究発表	14. 6. 2 } 14. 6. 9
	教育学部	助教授	淡川 典子	カナダ	原子力行政に関する調査・研究	14. 6. 8 } 14. 6. 20
	工学部	教授	岩城 敏博	アメリカ合衆国	Honoring Chang-Lin Tien, A Symposiumにおいて研究討論	14. 6. 21 } 14. 6. 28
	理学部	教授	石川 義和	中国	研究交流及び情報収集を行う。	14. 6. 26 } 14. 6. 30

表

彰

教育学部附属中学校の田中広光教諭が全国国立大学附属学校連盟創立50周年記念論文コンテストで最優秀賞を受賞

このたび、本学教育学部附属中学校の田中広光教諭が、全国国立大学附属学校連盟創立50周年記念論文コンテストのB部門「実践による『人づくり』教育と附属学校園の役割」において、最優秀賞を受賞されました。

これは、総合学習や情報教育など同中学校の取り組みについて論じた同教諭の論文「富山大学スクラムプランにおける附属中学校の『人づくり』プラン」が高く評価されたものです。

表彰式はA・B部門の入賞者各3名が出席して5月31日（金）に東京の椿山荘で行われました。



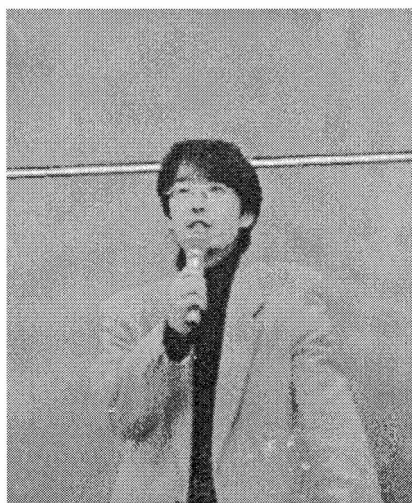
△表彰式で挨拶する田中教諭

内田助教授が日本貿易学会奨励賞を受賞

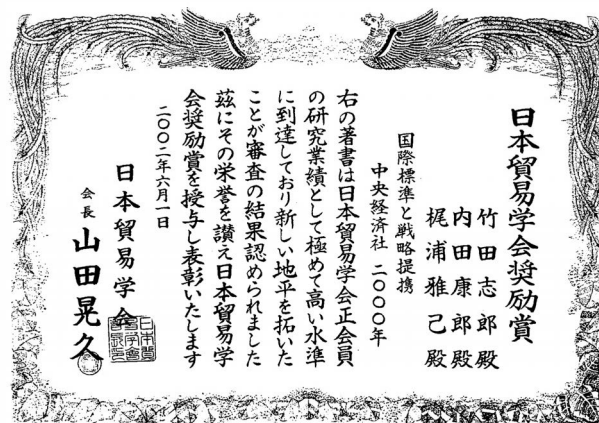
6月1日（土）、内田康郎 経済学部助教授が日本貿易学会より奨励賞を授与されました。

これは、同助教授の著書「国際標準と戦略提携」が同協会正会員の研究業績として極めて高い水準に到達しており、新しい地平を拓いたとして高く評価されたものです。

内田助教授は経済学部経営学科所属。専門は経営管理論。



△内田助教授



△日本貿易学会からの表彰状

主 要 行 事

本 部

- 6月3日 施設整備委員会
 国立大学再編・統合検討委員会
- 4日 国立大学等研究協力部課長会議（於：学術総合センター）
 北陸地区国立大学長懇談会（於：金沢大学）
 国立大学学生関係部長（相当職）協議会（於：東京外国語大学）
- 5日 国立学校学生関係部長・課長会議（於：東京医科歯科大学）
- 6日 水質保全センター運営委員会
 入学試験実施委員会
- 7日 入学試験管理委員会
- 10日 人文・社会科学系学長懇談会（於：KKRホテル東京）
- 11日 国立大学等国际企画担当部課長会議
- 10日～11日 国立学校及び施設等機関等総務部課長会議（於：学術総合センター）
- 11日～12日 国立大学協会総会（於：国立オリンピック記念青少年総合センター）
- 11日 国際企画担当部課長会議（於：学術総合センター）
- 13日 国立大学長会議（於：学士会館）
 事務局連絡会
- 13日～14日 東海・北陸地区国立大学学生関係副学長・部課長会議（於：福井市）
- 14日 再編・統合検討委員会
 北陸地区国立学校事務情報化推進協議会（於：金沢大学）
- 15日 産官学連携推進会議
- 17日 事務局連絡会
- 18日 事務協議会
 運営会議
 大学入学者選抜・教務関係事項連絡協議会（於：神戸市）
- 19日 富山第一銀行奨学財団目録贈呈式
- 20日 国立大学再編・統合検討委員会
- 21日 部局長会議
 評議会

- 24日 事務局連絡会
- 24日～25日 留学生センター長・留学生担当課長等会議（於：仙台市）
- 25日 新大学構想協議会（於：富山大学）
- 25日・27日 21世紀COEプログラム説明会
- 26日 五福地区構内一斉清掃
 富山県大学長懇話会・富山県大学連携協議会（於：富山国際大学）
- 27日 国立大学入試担当課長連絡協議会（於：札幌市）
- 27日～28日 留学生交流研究協議会（於：静岡市）
- 28日 国立大学再編・統合検討委員会

附 属 図 書 館

- 6月26日
 ～27日 国立大学図書館協議会総会（於：鳥取県県民文化会館）

教 養 教 育

- 6月4日 教養教育企画専門委員会
- 5日 大学評価・学位授与機構「教養教育」自己評価ワーキンググループ
- 12日 大学評価・学位授与機構「教養教育」自己評価ワーキンググループ
- 19日 大学評価・学位授与機構「教養教育」自己評価ワーキンググループ
- 26日 大学評価・学位授与機構「教養教育」自己評価ワーキンググループ

人 文 学 部

- 6月10日 特別昇給委員会
- 11日 学部入学試験委員会
 学部予算委員会
- 12日 人文科学研究科委員会
 教授会
- 18日 特別昇給委員会

19日 学部教務委員会
 学部入学試験委員会
 学部予算委員会
 26日 学部教務委員会
 学部広報委員会
 学部学生生活・就職指導委員会
 教授会
 学部予算委員会

教 育 学 部

6月1日 日本教育大学協会附属学校連絡協議会・分
 科会並びに附属学校連盟校園長・副校園長
 総会・校種別部会・連盟代議員会（於：お
 茶の水女子大学）
 4日 附属学校園一斉清掃
 5日 予算委員会
 給与及び在外研究員等検討委員会
 教育学部及び附属学校園共同研究プロジェ
 クト運営委員会
 拡大将来計画委員会
 6日 附属学校園合同運動会
 11日 附属小学校避難訓練
 12日 学部入学試験委員会
 研究科小委員会
 研究科委員会
 教授会
 人事教授会
 18日 水泳指導に際しての救急法講習会
 19日 「総合的な学習の時間」に関する教育運営
 協議会
 予算委員会
 20日 全国国立大学教員養成学部事務長協議会
 （於：金沢都ホテル）
 教育学部及び附属学校園共同研究プロジェ
 クト運営委員会研究推進委員会
 21日 日本教育大学協会評議員会（於：KKRホ
 テル東京）
 24日 教育方法改善委員会
 附属中学校・事務室避難訓練
 25日 プール開き
 26日 学部学生生活委員会
 学部教務委員会
 紀要編集委員会

拡大将来計画委員会
 学部一斉清掃

28日 大学院連合教育研究科（博士課程）設置構
 想委員会（於：愛知教育大学）

経 済 学 部

6月4日 図書等委員会
 5日 学部入学試験委員会
 研究科委員会小委員会
 6日 生涯学習・広報委員会（持ち回り）
 7日 学部総務委員会
 12日 学部入学試験委員会
 13日～14日 春季国立12大学経済学部・経営学部学部長
 及び事務長会議（於：小樽商科大学）
 18日 学部教務委員会
 19日 就職指導委員会
 人事教授会
 研究科委員会
 教授会
 25日 大韓民国江原大学校経営大学との学術交流
 に関する意見交換
 図書等委員会
 学部学生生活委員会
 26日 経済学部外国人留学生とチューター及び指
 導教官等との懇談会
 将来構想等検討委員会、学部教務委員会合
 同会議

理 学 部

6月6日 排水安全専門委員会
 大学院理工学研究科博士前期課程理学部会
 教育委員会
 7日 学部入試委員会
 12日 大学院理工学研究科博士前期課程理学部会
 教授会
 人事教授会
 18日 古紙回収
 19日 排水安全専門委員会委員・水質保全センタ
 ー運営委員会委員合同委員会
 21日 学部就職指導委員会
 24日 21世紀COE対応理工学委員会
 25日 ガラス工作室運営専門委員会

26日 学部教務委員会
構内一斉清掃
28日 学部施設委員会

地域共同研究センター

6月4日 運営委員会（持ち回り）
17日 運営委員会（持ち回り）
18日 大学院生教育講座

工 学 部

6月5日 外国人留学生委員会
6日 工学部案内編集委員会
17日 学部教務委員会
学部入学試験検討委員会
18日 学部就職指導委員会
19日 教授会
専任教授会
理工学研究科博士前期課程工学部会
24日 工学部案内編集委員会
21世紀COE対応理工学委員会
25日 学部学生生活委員会

総合情報処理センター

6月10日 運営委員会
27日 国立大学総合情報処理センター協議会

機器分析センター

6月11日 運営委員会（持ち回り）

ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー

6月7日 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー幹事
会

お 知 ら せ

株式所有等により営利企業の経営に参加し得る地位にある職員の報告について

このことについて、人事院規則14-21（株式所有等により営利企業の経営に参加し得る地位にある職員の報告等）に基づき、国家公務員が株式等を所有している場合で、一定の要件（発行済株式総数の3分の1を超える株式を有しており、かつ、当該株式に係る会社が職員が在職する機関（すべての文部科学省機関）と密接な関係があること等）に該当する場合、その職員には人事院へ報告義務が課せられていますので、該当の方は、総務部人事課職員係（内線6019）へお知らせください。

※従前の学報掲載（平成13年12月第443号）時には、下線部分が（富山大学）となっておりますが、今後は上記のとおり取り扱われますので、ご注意ください。

（総務部人事課）

国家公務員倫理規程事例集の活用について

このたび、国家公務員倫理審査会より「国家公務員倫理規程事例集（平成14年改訂版）」が発行されました。この事例集は、倫理審査会のホームページ（<http://www.jinji.go.jp/rinri/index.htm>）に掲載されていますので、是非ご覧くださるようお願いします。

（総務部人事課）



△教育学部中庭の池に飛来したカルガモの親子



△6月6日(木)に開催された教育学部附属学校園合同運動会の1シーン

編集 富山大学総務部企画室 〒930-8555富山市五福3190 TEL.(076) 445-6029 FAX.(076) 445-6033
印刷所 あけぼの企画株 〒930-0031富山市住吉町1-5-18 TEL.(076) 424-1755 FAX.(076) 423-8899